

週報

こひつじ

第41巻 43号
 大津キリスト教会
 菊池郡大津町室 119
 TEL 096-293-4470
 FAX 096-293-4961
 牧師 米村 英二

バプテスマのヨハネの最後

その三 私につまずかないものは幸いです

私を訓練してくださったモーレ 「教会に行つてごらん、するとわんキャンプ宣教師も、イエスと出会うよ」

つて大きな変化を体験した人だ。 勧められるままに教会へゆく。

彼は、若い頃、船乗りだった。 そこで初めて福音の言葉を聞く。

彼の船はオーストラリアで鉄鉱 彼はその言葉に心を動かされ、回石を積むとそれを日本に運ぶ。 目心する。一九歳のときだった。

的地は、兵庫県の広畑港である。 その瞬間に、彼の世界はまったそこには今も大きな製鉄所がある。 く違つたものになった。

船乗りの生活は荒れやすい。 た 家に帰ると、ドアを開けた父親どりで着く港、港で酒を飲む。 とこ が思わず言った。

ろがどういうわけか広畑にくると 「いったいおまえに何が起つたそれができない。ただ悲しくなる。 のか」

そして涙がぼろぼろと落ちる。 あの暗く、すさんでいた少年のなぜなんだろう。 オランダに帰 顔は一変して、明るく輝いたもの

って、そのことを友人に話すと、 になつていた。 そしてまもなく彼は、友人は言った。

「私の福音を語るため広畑へゆきなさい」

というイエスの声を聞くのである。

のちに広畑にやつて来て何をしたのだろうか。 イエスが自分の人生にしてくださいださつた不思議な出来事を語つたに違いない。

イエスは、ヨハネの弟子たちに言われた。

「自分たちの、見たり聞いたりしたこと」を語れ」と。

同様に、私たちも、イエスが私たちのうちにしてくださったことを語る。それが伝道なのではないだろうか。

最後にイエスはヨハネの弟子たちに言われた。

「私につまずかないものは幸いです」と。

イエスは悲しく思われていた。 イエスの驚くべきわざを見ながら、つまずいて離れ去つてゆく者が大勢いたからである。

人びとは何につまずいたのか。 イエスの故郷の人たちは、

「この人は大工の息子ではないか」と言つてつまずいた。

律法学者たちは、イエスが安息日に病人をいやすのを見てつまずいた。

実は私につまずきそうになつたことがある。

クリスチャンになつてまもなく頃、阿蘇のルーテル山荘で修養会があつた。宣教師に誘われて参加すると、私の知っている人はひとりもない。

始まつたばかりの小さな教会に通つていた私は、突然大勢のクリスチャンの中に入れられ、不安になつた。

会場を見渡すと、熱心に大声で祈る人がいる。手をたたき、体を動かしながら賛美する人がいる。

その光景を見て、私は修養会に来たことを後悔し始めた。

これまで親しんできた社会から遠く離れすぎたのではないか。今なら引き返せる。いや引き返すべきだ。ひとり悶々としていると、

イエスは私に言われた。

「このことであなたはつまずくのか」

そしてまた言われた。

「恐れないで、私について来なさい」

たときに聞いた、同じ、あのやさしいイエスの声だった。

不安は消えた。私は静かに決意した。これからどこへゆくのかわからないけれど、この方についてゆこう。

だれでもつまずきそうになることはあるだろう。そのときイエスは言われる。

「わたしにつまずかない者は幸いです」と。

私がクリスチャンになったことで、父はつまずいた。キリスト教は自分から息子を奪った。そう思っただけで傷ついた。しかし、父は、その後の私の生き方を見て言った。

「キリスト教はほんとうの宗教だ。おまえの生活を見ていて、それがよくわかる。もしどれか宗教を選べと言われるなら、私は迷わずキリスト教を選ぶだろう。だから自分が死んだら、葬儀はキリスト教式でやってくれ」

それが彼の言い残した最後の言葉だった。

父も、つまずく必要はなかったのである。イエスは、最善のこと

を準備しておられたのだから。(終)

今日の礼拝

○礼拝は午前10時半から。

○教会学校は午前10時半から。

○説教は米村牧師。

○礼拝後、昼食交わり会。

次週(11月9日)の礼拝

○礼拝、教会学校はともに午前10時半から。

○説教は米村牧師

○この教会を始めたチャック・ニコラス宣教師の長女ケリーさんが家族四人で出席されます。

先週の礼拝報告

○司会は林田実季さん。

○説教は岩崎宏志さんがイザヤ書四九章から、神はどんなときも、私たちをお忘れにならないと励ま

しの説教をしてくださいました。

○礼拝参加者は六六名(男二一、女四五)、それに子どもが四名、合わせて七〇名でした。

九月の会計報告

収入 一、五七八、二六二円

支出 二、八六六、九七一円

残高 一、二八八、七〇九円

◎会計が赤字になっているのは、セキスイハウスへの支払い(二〇〇万円)があつたためです。近く

トイレ改修や会堂などの内装工事を

行なう予定ですが、その見積額が約一〇〇万円。契約時にその五分の一(二〇〇万円)の入金が

牧師身辺

牧師のメールアドレス

yonemura@ja2.so-net.ne.jp